

Håfa Adai



グアム日本人学校（全日制）学校だより
平成29（2017）年4月28日

学校説明会

4月18日（火）に行われました学習参観、学校説明会、PTA総会、学級懇談会には、大勢の皆様にご出席いただきありがとうございました。入学や進級したばかりの子ども達、新しい担任との授業の様子はいかがだったでしょうか。

校訓『夢があり 羽ばたく子』
教育目標「深く学ぶ子」「共に生きる子」「がんばり抜く子」

- 元気に登校、笑顔で下校
- 目標をもち、最後までやり通す
- 力を合わせて活動する
- 命を大切にし、感謝の気持ちをもつ



学校説明会では、学校要覧を基に昨年度の学校評価から今年度改善した点を中心に説明いたしました。

本校は、どの学級も少人数の良さを生かし、きめ細かな学習指導、家庭的で温かい生活指導を行い、「知」深く学ぶ子「徳」共に生きる子「体」がんばり抜く子のバランスのとれた、心身共に健康な児童生徒の育成に努めています。

深く学ぶ子の面では、国語力・英語力の育成に重点をおき、T.T.による個に応じた指導（低学年の算数・図工、中学部の外国語）やネイティブ講師による英語指導の充実、イマージョン教育の推進（本年度は移行期）、様々な体験学習の充実に取り組みます。

共に生きる子の面では、規律ある態度（学習規律・生活規律）の育成を目指し、道徳の授業や生徒指導の充実（時を守り・場を清め・礼を正す）に取り組みます。また、ブルースカイ委員会での縦割り班活動を通して、思いやりの心や感謝の心を育てます。

がんばり抜く子の面では、自分の健康や体力に関心をもたせ（発育測定や新体力テスト等）、健康・体力の向上に努めます。また、係活動や委員会活動・ボランティア活動等で進んで働く児童生徒を育成します。

とりわけ、学習効果を高め楽しく学校生活を送るためには、『早ね 早起き 朝ごはん』のように**基本的な生活習慣の定着**がかかせません。保護者の皆様とともに「生活リズム」について一緒に考えていきたいと思えます。14歳でカナダの名門5大学に合格した大川翔さんは、規則正しい生活を繰り返すことが、トータルでみると教育上最も効率的であると結論づけています。

学校の教育目標を具現化し、児童生徒に「生きる力」（自ら学び続ける力）を育むために、教職員一同初心を忘れることなく、一人一人に寄り添い取り組んで参ります。

ご心配やお悩みの点等ありましたら、各担任やスクールカウンセラー（渡瀬教諭）にご相談ください。

*5月5日（金）に全校遠足が計画されています。50名全員が参加し縦割り活動で協力しながら、達成感や思いやりの心、感謝の心を学び、これからの学校生活に活かして欲しいです。